

日本文化研究(近代思想)Ⅰ

科目ナンバリング PHE-203

選択 2単位

スピンマン クリストファー

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近代日本(19世紀・20世紀)の様々な思想について学ぶ。思想の研究は、その思想を生み出した人物や歴史的背景を理解しなければ、抽象的で無味乾燥になる恐れがある。そうならないために、出来るだけ具体的な歴史背景や人物に言及しながら、授業を進めていきたい。時代的には幕末から第一次世界大戦まで取り上げる。

2. 授業の到達目標

近代日本の背景にある思想を学ぶことによって、現代日本に関する理解を深め、思考能力と分析力を高める。

3. 成績評価の方法および基準

- ・定期試験(70%)
- ・出席(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

- ・教科書:特に指定しない。
- ・参考書:授業時に適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

授業ノートを読み返し、復習する。また授業で紹介する参考文献を読み、知識を広げる。

6. その他履修上の注意事項

積極的な質問を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-----------------------------------|
| 【第1回】 | 授業の説明 |
| 【第2回】 | 明治維新を生み出した思想Ⅰ 儒教、水戸学、国学 |
| 【第3回】 | 明治維新を生み出した思想Ⅱ 蘭学 |
| 【第4回】 | 「尊王攘夷」、「王政復古」、「富国強兵」の思想 |
| 【第5回】 | 欧米の思想と明治期の改革 |
| 【第6回】 | 自由民権の思想とその実態 |
| 【第7回】 | 社会進化論の影響 |
| 【第8回】 | 保守派の思想、国粹保存の思想 |
| 【第9回】 | 憲法を生み出した思想 |
| 【第10回】 | 興亜の思想Ⅰ (日本とアジア) |
| 【第11回】 | 興亜の思想Ⅱ (日本とアジア) |
| 【第12回】 | 日清・日露戦争とその思想的影響、政党政治と議会中心主義 |
| 【第13回】 | 社会主義・アナーキズムの台頭(大逆事件など) |
| 【第14回】 | 明治天皇の崩御、天皇機関説論争(憲法の解釈をめぐる論争)。総まとめ |
| 【第15回】 | まとめと試験 |